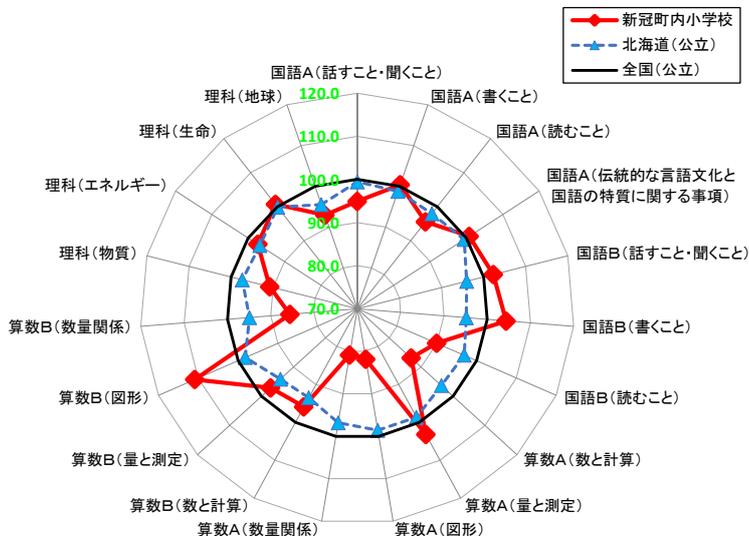


■新冠町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:58人)

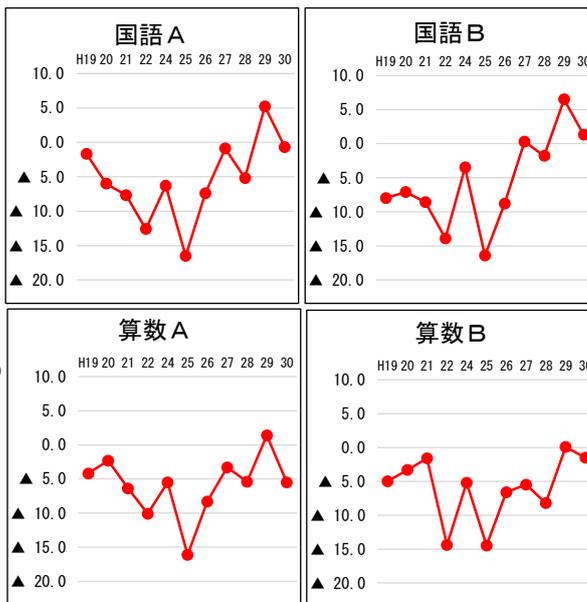
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



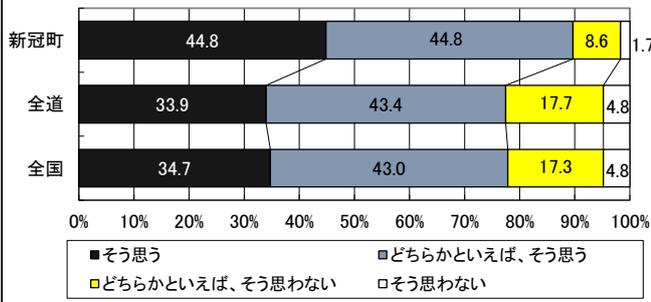
【平均正答率の全国との差の推移】



※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

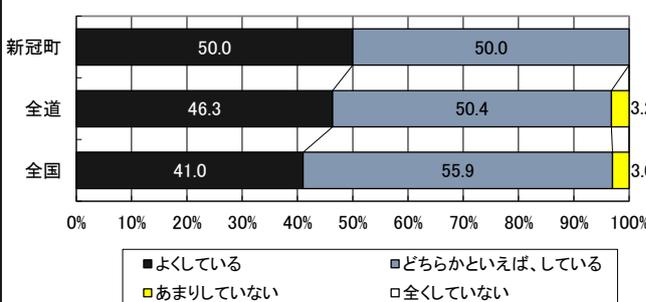
【児童質問紙調査】

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか



【学校質問紙調査】

教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」、Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「生命」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させたことにより、授業改善が図られ、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町の学力向上策として、個に応じた指導を充実するとともに、放課後指導や長期休業中の補充学習を実施したことにより、国語の4領域、算数の2領域及び理科の1領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

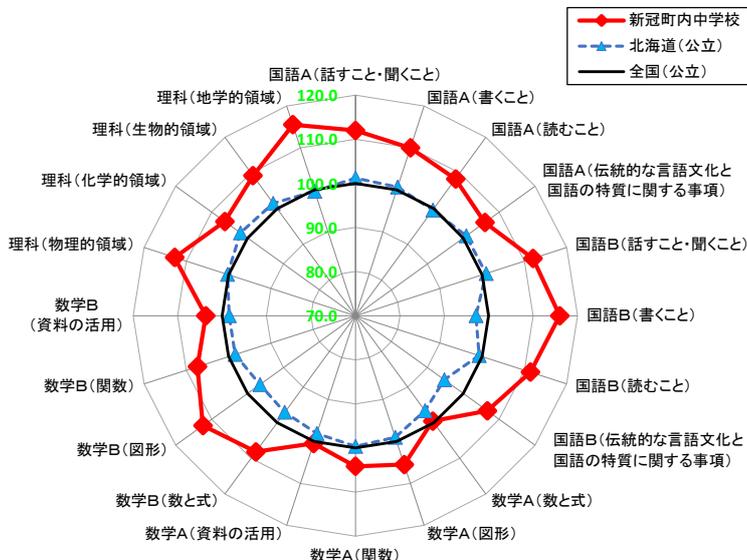
【新冠町の学力向上策】

- ◎ 学力向上に資する「連携」から「接続」を意識した教育課程の充実(カリキュラム・マネジメントの確立)
- ◎ 確かな学力を育む学習指導の工夫
- ◎ 学習支援員の配置による個に応じた指導の充実
- ◎ 放課後指導や長期休業中の補充学習の実施
- ◎ ICT機器の活用促進による授業改善の推進
- ◎ 発達の段階に応じたキャリア教育の推進
- ◎ 個別の指導計画と個別の教育支援計画に基づく関係機関との連携による特別支援教育の充実
- ◎ 望ましい生活習慣及び家庭学習習慣の定着

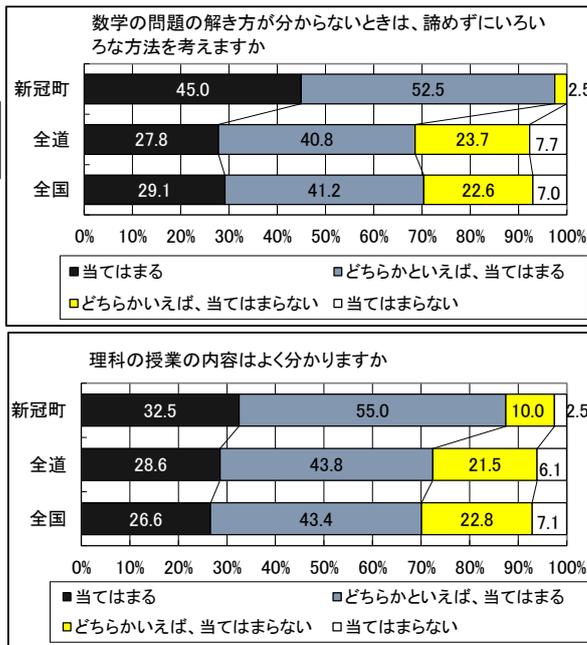
■新冠町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:40人)

【教科全体の状況】

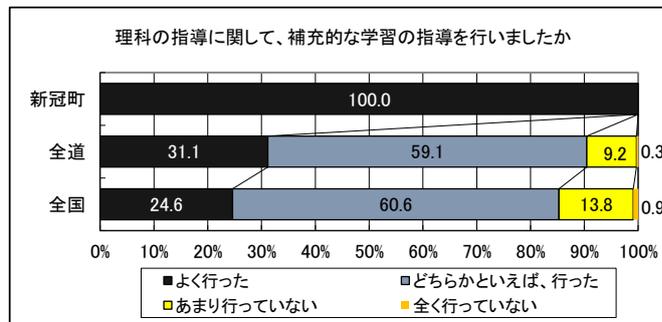
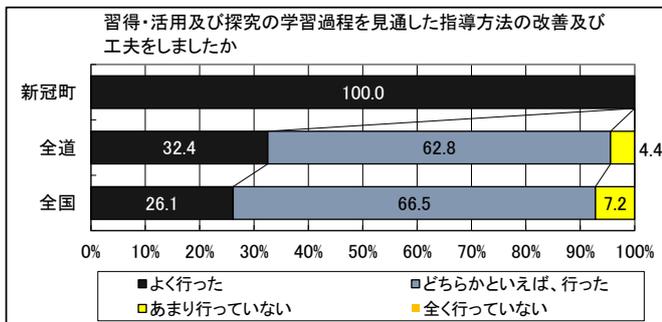
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bでは、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学Aでは、「図形」「関数」「資料の活用」、Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行ったことにより、授業改善が図られ、国語の全ての領域、数学の7領域及び理科の全ての領域で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の指導に関して、補充的な学習の指導をよく行ったことにより、「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った。 ○ 理科の指導に関して、補充的な学習の指導をよく行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町の学力向上策として、習熟度別学習などの個に応じた指導の充実、放課後指導や長期休業中の補充学習を実施したことにより、「数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」と回答した生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。

【新冠町の学力向上策】

- ◎ 学力向上に資する「連携」から「接続」を意識した教育課程の充実(カリキュラム・マネジメントの確立)
- ◎ 確かな学力を育む学習指導の工夫
- ◎ 学習支援員の配置による個に応じた指導の充実
- ◎ 放課後指導や長期休業中の補充学習の実施
- ◎ ICT機器の活用促進による授業改善の推進
- ◎ 発達の段階に応じたキャリア教育の推進
- ◎ 個別の指導計画と個別の教育支援計画に基づく関係機関との連携による特別支援教育の充実
- ◎ 望ましい生活習慣及び家庭学習習慣の定着